

14.4V 充電式 インパクト ドライバー

型番:KEC-01

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承下さい。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

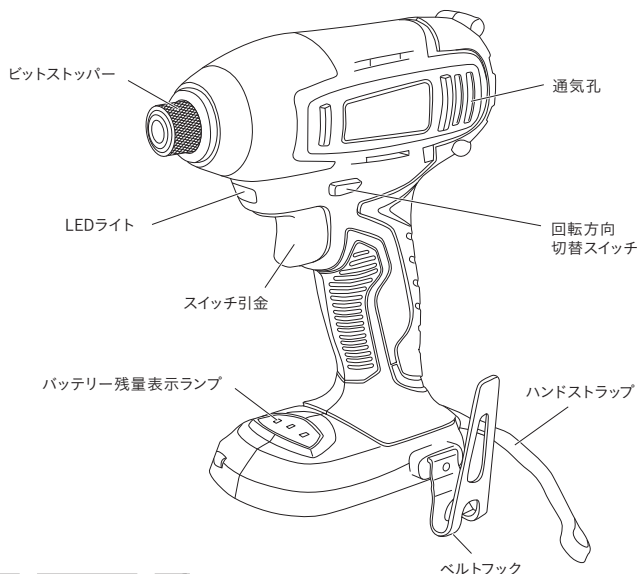
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

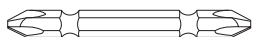
- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

●本体



●付属品



6.35mm六角軸両頭ビット
(ΦNo.2×65mm)×1

バッテリーパック・充電器は別売となっております。本製品をお買い上げの販売店にてご購入ください。

本製品について

用途

- ◆ネジ・ボルト・ナットなどの締め付け・ゆるめに
- ◆木材・樹脂の穴あけに

仕様

●インパクトドライバー 本体

モーター電圧	DC14.4V
無負荷回転数	約0~2,450min ⁻¹ (無段変速)
打 撃 数	約0~2,900回/分
最大トルク	約130N・m(約1,320kgf・cm)
ビット差込口	6.35mm六角軸用
本体サイズ	約幅75×奥行150×高さ185(mm)(ベルトフック除く)
質 量	約1.00kg(本体のみ)

※本製品は専用バッテリーパック(KEC-11・EC-015BP・EC-013BP)以外使用できません。
※商品改良のため仕様・外観は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

バッテリーパック・充電器は別売となっております。本製品をお買い上げの販売店にてご購入ください。

能力 バッテリーパックをフル充電した1回あたりの作業量目安(周囲温度20℃)

能力

普通ボルト	M5~M12
高力ボルト	M5~M10

ネジ締め

バッテリーパック1.5Ah KEC-11・EC-015BP

使用ネジ	寸法	材料	締付本数
木ネジ	φ4.1×38mm	米松	約150本
万能ビス	φ4.2×65mm		約80本
	φ4.5×90mm		約50本

バッテリーパック1.3Ah EC-013BP

使用ネジ	寸法	材料	締付本数
木ネジ	φ4.1×38mm	米松	約140本
万能ビス	φ4.2×65mm		約70本
	φ4.5×90mm		約45本

※数値は目安です。使用状況・条件により異なります。また、締付本数は締付時間が長くなるほど少なくなり、短くなるほど増えます。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。非再充電形バッテリーは絶対に再充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
- 取扱説明書に記載された充電温度範囲外で充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な所・雨中・粉じん・ゴミなどが多い所・異常な振動または衝撃が発生する所では充電しないでください。
- 換気の良い所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

お使いになる前に(続き)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」などの不具合が発生しましたら、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて充電器の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。

3. バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋などに一緒にして保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートする恐れがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

4. バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・ケガの原因)

5. バッテリーの液が目に入ったら、ただちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

6. 使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

7. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

8. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など可燃性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた所や湿気の多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

9. 作業者以外を近づけないでください。

- 特に小さなお子様は作業場や本製品に近づけないでください。

10. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護メガネを着用してください。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。
だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

11. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがないことを確認してから使用してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

12. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

13. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

14. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、充電工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

15. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。
(感電の原因)

16. 通気孔をふさがしないでください。

- 通気孔は本体や充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがしないでください。(火災・故障の原因)

17. 充電器などのコードの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。
無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
破損したときはお買い上げの販売店に修理を依頼してください。
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器を設置することをお勧めします。

18. 不意な始動はさけてください。

- 充電工具を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください(ケガの原因)。

お使いになる前に(続き)

19.材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。

20.本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

21.油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

22.ヤケドに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

23.定期的に点検してください。

- 充電器の電源プラグや充電工具体・充電器の通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

24.使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。
- 充電工具体やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

25.分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

26.ご自身で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故や怪我の原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1.延長コードを使用する場合。

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み、正しく使用してください。

2.騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

3.作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

4.こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は時々点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理をお申しつけください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

5.その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

お使いになる前に(続き)

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. バッテリーパックの充電は温度が10～35℃の範囲で行ってください。
 - 範囲外の温度で充電すると、破裂・火災の原因となります。
2. 指定の先端工具・バッテリーパック・充電器以外は使用しないでください。
(事故・故障の原因)
3. 使用する先端工具の使用方法・注意事項をよく読み、その指示を守って安全に作業してください。
4. 作業前に必ず埋設物がないことを十分に確認してください。
 - 作業中、埋設物(電線管・水道管・ガス管など)への接触による感電および、穴あけによる水漏れ・ガス漏れなどの恐れがあります。
5. 加工する対象物の中に異物(釘や鉄筋など)がないことを十分に確認してください。
 - 加工中、異物に先端工具が触れると破損するだけでなく、強い反発力が生じケガの原因となります。
6. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ネジ締め開始・終了直前に強い反発力が生じます。また、穴あけ作業中は本体が振り回されることがありますので、確実に保持していないとケガの原因となります。
7. あまりにも小さな物のネジ締め・穴あけは危険ですのでしないでください。
また、加工する物はクランプ・万力などでしっかりと固定してください。
 - 不安定なまま作業するとケガの原因となります。
8. 回転中の先端工具や切りクズの排出部は危険ですので、絶対に触れないでください。
9. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業には使用しないでください。特にモーターをロックさせるなど、無理な使用をしないでください。
 - 無理にこじったり、インパクトをかけ続けると故障の原因となります。
 - 本製品は金属・石材・コンクリート・タイルの穴あけには使用できません。ドリル刃や加工物が破損する恐れがあります。
10. 作動すると危険な場合は、バッテリーパックを取り外してください。
11. バッテリーパックは発煙・発火・破裂の恐れがあります。次のことを守ってください。
 - 端子に金属を接触させないでください。
 - 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れないでください。
 - 釘を差したり、強い衝撃を与えないでください。
 - 雨や水に濡らさないでください。

12.火災の恐れがあります。次のことを守ってください。

- 段ボールなどの紙類・座布団などの布類・畳・カーペット・ビニール袋などの上では充電しないでください。
- 充電器の通気孔を充電中にふさがないようにください。また、通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないようにください。
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

13.充電器のバッテリーパック差込口には充電用端子があります。

金属片・木などの異物や水を入れないでください。

14.充電器・バッテリーパック内部に水が入ってしまった場合は、絶対に使用しないでください。（事故・故障の原因）

15.充電器は充電以外の用途に使用しないでください。

注意

1.本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。

2.先端工具や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

3.ネジに合った先端工具を使用してください。

- 使用する先端工具がネジに合った物でない場合、ネジをいためる原因となります。

4.ビットの先端は、ネジ頭の溝に完全に差し込んだ状態で使用してください。

5.モーターの回転中に、回転方向切替スイッチを操作しないでください。

- 無理に回転方向を切り替えようとすると、モーターに負担がかかり故障の原因となります。

6.回転部に切りクズやゴミなどが入らないように注意してください。

入った場合は逆さにするなどしてゴミを取り除いてください。

7.高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

8.フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。

9.充電器およびバッテリーパックが熱を持ったままでは正常に充電できません。

- 充電する前に、必ず充電器・バッテリーパックが十分冷めていることを確認してください。
- 1台の充電器で複数のバッテリーパックの充電を続けて行う場合、必ず電源プラグをコンセントから抜いて15分以上の冷却時間を設けてください。

お使いになる前に(続き)

- 使用直後のバッテリーパックは充電しない場合があります。その場合充電する前に室温が25℃以下の風通しの良い場所で、必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

10. バッテリーパックの連続使用は2個までにしてください。(故障の原因)

- 連続使用する場合は本体を十分に冷ましてください。

11. 本体は常温(5～40℃)で使用してください。

12. 取扱説明書に記載されている最大トルクを超える作業(タイヤ交換など)には使用しないでください。

13. 本製品はしいたけビットなど特殊な先端工具には使用しないでください。(故障の原因)



1. モーターの特性上、使用中に本体の通気孔から火花が見えることがありますが、故障ではありません。

2. 充電器・バッテリーパックについて

- 充電中、充電器やバッテリーパックはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
- 新品の状態や長期間充電されていなかったバッテリーパックは電池容量が低下し本来の能力を発揮できない場合があります。この場合、2～3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。

3. 低速回転でモーターが停止するような作業を連続で行うと故障の原因となります。

- 本製品はスイッチ引金を引く強さで回転数の調整(無段変速)を行います。モーター焼損などの故障の原因となりますので、低速での連続作業はしないでください。

4. 締付時間・締付トルクについて

- 締付け時間を長くすると締付トルクも増加しますが、ある一定値以上は増加しません。締付トルクは材質やサイズによって変化します。
- 小さいトルクしか必要としないネジなどに本製品を使用すると、ネジが破損する恐れがあります。
- 締付トルクはバッテリーの充電状態により変化します。バッテリーの残量が少なくなると打撃力が弱くなり、急激に締付トルクが低下します。

使い方

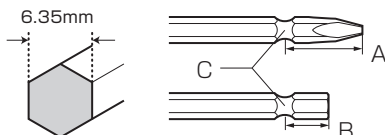
先端工具の取り付け・取り外し

⚠ 注意

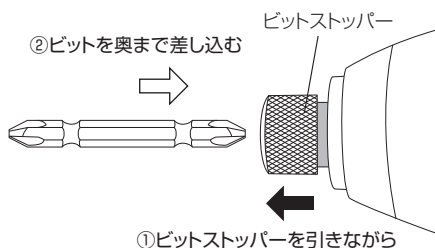
- ビットの脱着時など作動すると危険な場合は、バッテリーパックを取り外してください。
- ビット取り付け後、必ずビットストッパーが元の位置に戻っていることを確認してください。ビットストッパーが元の位置に戻っていないと、ビットが確実に固定されていません。また、そのまま使用するとビットが抜けなくなる恐れがあります。

注

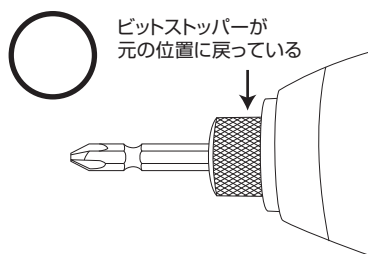
- 本製品に取り付けることのできるビットは、6.35mm六角軸で取付部寸法 A=16mm、B=10～13mmの物です。また、丸軸の物、ボール溝(C)のないストレートビットは使用できません。



1. ビットストッパーを手前に引きながらビットを奥まで差し込んでください。

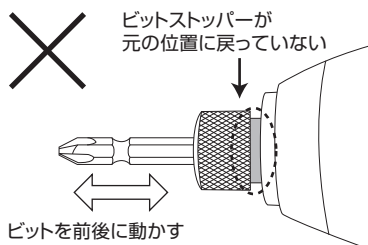


2. ビットを軽く引いてみて、ビットストッパーが元の位置に戻っていること、ビットが抜けないことを確認してください。



※ビットストッパーが元の位置に戻っていないと、確実に固定されていません。ビットを前後に動かすなどして、ビットストッパーが元の位置に戻ったか確認のうえ使用してください。

- 取り外すときは、取り付けと逆の要領で行ってください。



使い方(続き)

操作方法

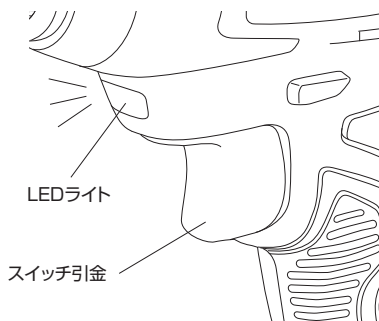
スイッチ引金の操作・LEDライト

⚠ 注意

- 点灯中のLEDライトを長時間近くで見続けしないでください。目をいためる恐れがあります。

- スイッチ引金を引くと回転し、LEDライトも点灯します。
スイッチ引金を戻すと回転が止まり、LEDライトは遅れて消灯します。
また、スイッチ引金の引き具合により回転数を調整できます。

※暗い所で作業する場合は、ネジ締めや穴あけ前に空回しを行いLEDライトを点灯させると加工物の位置決めがしやすくなります。



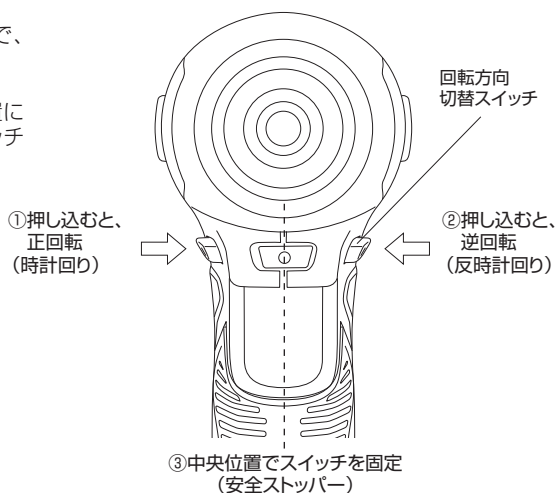
スイッチ引金を引くと回転し、
LEDライトも点灯

回転方向の切り替え

⚠ 注意

- 回転方向の切り替えは、モーターの回転が完全に停止した状態で行ってください
- 回転方向を切り替えるときは、回転方向切替スイッチを完全に押し切ってください。

- 回転方向切替スイッチを押し込むことで、回転方向の切り替えができます。
- また、回転方向切替スイッチを中央位置にすることで、安全ストッパーが働きスイッチ引金を固定することができます。



バッテリー残量表示ランプ

- バッテリー残量表示ランプは使用しているバッテリーパックの電池残量を表示しています。

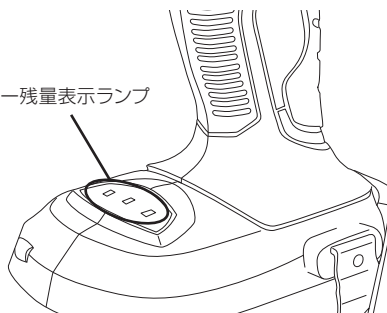
バッテリーパックを取り付けた状態でスイッチ引金を引くとバッテリー残量表示ランプが点灯します。

3つ点灯 → 十分電池残量があります。

2つ点灯 → 約半分の蓄電量です。

1つ点灯 → 充電してください。

バッテリー残量表示ランプ



※バッテリー残量表示ランプはあくまで目安です。

- バッテリー残量が少なくなった場合は速やかにバッテリーパックを充電してください。そのまま使い続けるとバッテリーパックの寿命を縮める原因となります。



●バッテリー低温時の本体動作

バッテリーパックがフル充電でも冷えている場合、バッテリー残量表示ランプが1つしか点灯しません。

バッテリーパックを10～35℃の暖かい所にしばらく置くと正常な動作に戻ります。

●保護機能について

作業中に能力以上の力が掛かるとモーター・バッテリーを保護するために自動的に運転を停止します。一旦スイッチ引金を戻すと保護機能は解除されます。

ベルトフックについて

⚠ 注 意

- 使用する前にしっかりとネジが締め付けられていることを確認してください。ベルトフックがガタついている場合、脱落などの原因になります。
- 使用するときは、しっかりと保持できる作業ベルトなどに引っ掛けてください。

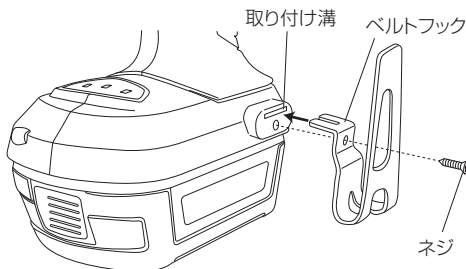
ベルトフックは左右どちら側にも取り付け可能です。ベルトフックの付換えは、下記のように行ってください。

〈取り外し〉

- ネジをお手持ちの⊕ドライバーで回して外し、ベルトフックを取り外してください。

〈取り付け〉

- 本体の取り付け溝にベルトフックを差込み、ネジを締め付けて固定してください。



使い方(続き)

作業方法

⚠ 警告

- 作業中は、本体を確実に保持してください。作業中は本体が振り回されることがありますので、確実に保持していないとケガの原因となります。
- 作業中・作業直後の先端工具や本体・加工物・切りクズなどは非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)

⚠ 注意

- バッテリーパックの連続使用は2個までにしてください。また、連続使用する場合は本体を十分に冷ましてください。(ヤケド・故障の原因)
- 低速回転でモーターが停止するような作業を連続して行うと故障の原因となります。
- 本体は常温(5～40℃)で使用してください。

ネジ締め

⚠ 注意

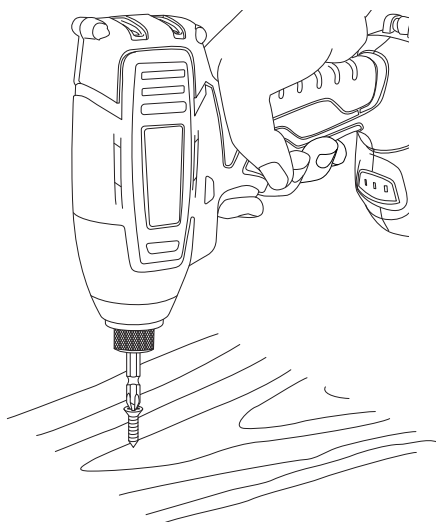
- ビットの先端は、ネジ頭の溝に完全に差し込んだ状態で使用してください。
- 締め付けるネジに対して本体をまっすぐに保持してください。本体がネジに対して斜めになっていると、ネジ頭の溝をいためることがあります。
- ネジに合ったビットを使用してください。使用するビットがネジに合った物でない場合、ネジをいためる原因となります。
- 小さいネジの締め付けには使用しないでください。ネジが破損する恐れがあります。

1. ビットを本体に取り付けてください。
(P10参照)

2. ビットをネジ頭部の溝にきちんとあて、スイッチ引金を引きながら、ビットがネジ頭部の溝から外れない程度の力で押し付けてください。

3. ネジ締めが終わったらスイッチ引金を戻してください。

- 径の大きいネジを締め付けるときや加工物が硬い場合などは、先に下穴をあけることで作業効率のアップ、また加工物の割れを防ぐことができます。



穴あけ

- 本製品は市販の六角軸ドリル刃などを取り付けて、木材・樹脂へ穴あけをすることができます。
取り付けができるドリル刃の軸についてはP10を参照してください。

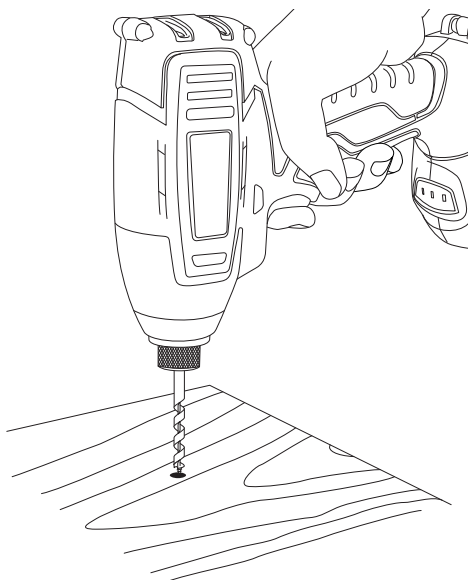
⚠ 警告

- 回転中のドリル刃には絶対に手・顔などを近づけないでください。
- 本製品は金属・石材・コンクリート・タイルなどの穴あけには使用できません。ドリル刃や加工物が破損する恐れがあります。

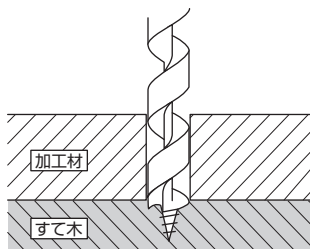
⚠ 注意

- 先端工具は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
- ドリル刃は加工物に合ったドリル刃(市販品)を使用してください。

1. ドリル刃を本体に取り付けてください。
(P10参照)
2. ドリル刃の刃先を穴あけ位置に軽くあて、
まっすぐに保ってスイッチ引金を引いてく
ださい。徐々に回転数を上げながら穴あけ
を始めてください。



- 裏側に不要な材料(すて木)をあて、一緒に穴をあけると裏側もきれいに仕上がります。



【別売品】バッテリーパック・充電器について

充電方法

⚠ 警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油などで損傷することがないように注意してください。
- 温度が10℃未満、または35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。

⚠ 注

- お買い上げ時は、バッテリーパックは十分に充電されていない場合があります。(スイッチを操作するとブレードが動く恐れがありますので注意してください。) ご使用前に充電器で正しく充電してから使用してください。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にゴミづまりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 新品や長期間充電されなかったバッテリーパックは、電池容量が低下し、本来の能力を発揮できない場合があります。この場合は2～3回充放電を繰り返すと電池容量が回復します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず30分以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。

■バッテリーパックの取り付け・取り外し方

⚠ 注意

- バッテリーパックの取り付け・取り外しをするときは、P11を参照して、回転方向切替スイッチを中央の固定位置に合わせてください。

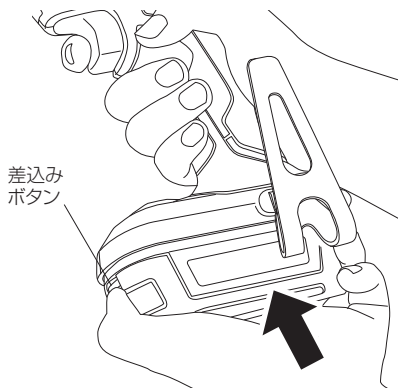
取り付け

本体を持ち、バッテリーパックを矢印方向へ差し込みます。

- ・本体とバッテリーパックの向きを合わせ「カチッ」と音がするまでしっかりと差し込んでください。
- ・バッテリーパックがしっかりと固定されていることを確認してから使用してください。

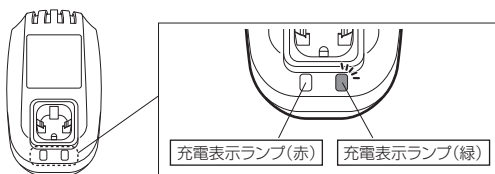
取り外し

本体を持ち、差込みボタンを押しながらバッテリーパックを取り外します。

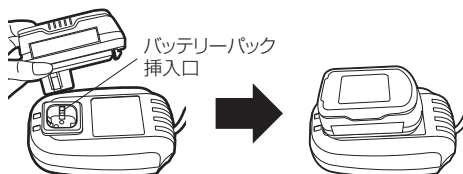


■充電方法

1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込みます。充電表示ランプ(緑)が点灯したことを確認してください。

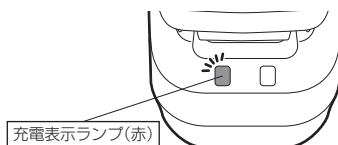


2. バッテリーパックを充電器の挿入口の底にあたるまでしっかりと差し込みます。

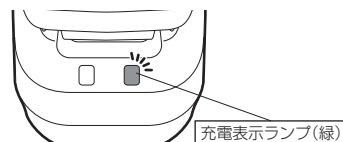


3. バッテリーパックを挿入して充電を開始すると、充電表示ランプが「緑」→「赤」に切り替わり、充電を開始します。

※バッテリーパックがフル充電されている場合は、充電表示ランプは「赤」に切り替わりません。そのまま使用してください。



4. 充電が完了すると充電表示ランプが「赤」→「緑」に切り替わります。



5. バッテリーパックを充電器から抜き取り、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

※充電開始時、充電器ランプ「赤」が点灯せずに「緑」が点灯する場合は下記の原因が考えられます。

●フル充電されているとき…本体に取り付けて使用確認をしてください。

●バッテリーパックの温度が高いとき…

使用直後のバッテリーパックは熱をもっているため充電できません。

室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてから充電してください。

上記にあてはまらない場合、バッテリーパックまたは充電器の異常と考えられます。

お買い上げの販売店へ修理をお申しつけください。

■バッテリーパックの寿命

- 約300回の充放電ができます。
- バッテリーパックは消耗品です。フル充電を行っても能力が初期の半分に以下になった場合は、そのバッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- バッテリーパックを保管する場合は、フル充電を行ったうえで保管してください。また、蓄電能力維持のため、3ヶ月に一度はフル充電を行ってください。

本製品に使用している蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。不要になったバッテリーパックは、環境保護のため一般のゴミと一緒に捨てずに、最寄のリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



Li-ion

お手入れ

お手入れと保管方法

各種ネジの点検

- 各部取付ネジなどでゆるんでいる所がないか時々点検してください。もし、ゆるんでいる所があれば締め直してください。

先端工具の点検

- 先端工具は消耗品です。作業により変形・摩耗・劣化しますので時々先端工具を点検し、異常が見られた場合はすぐに交換してください。

本体・先端工具のお手入れ

- 使用後は本体や先端工具の汚れやほこりをきれいに取り除いてください。
- 本体のお手入れには、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。（破損・故障の原因）
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

保 管

注 意

- 保管するときは回転方向切替スイッチを中央位置にし、スイッチ引金を固定してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。
- 本体やバッテリーパック・充電器を温度が50℃以上に上がる可能性のある所（使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下）に保管しないでください。

■【別売品】バッテリーパック・充電器について

⚠ 注意

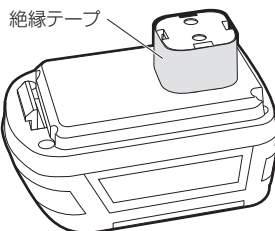
- 本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)

- 長時間使用しない場合は、一旦使い切ってフル充電を行ってから保管してください。

使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下する場合があります。

直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所に保管してください。

- バッテリーパックを保管・携帯する場合は、絶縁テープを端子部分に貼り付けてください。
- フル充電を行っても能力が通常の半分以下になった場合は、バッテリーパックの寿命ですので、使用せず新しいバッテリーパックをお買い求めください。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用方法によって異なります。
- フル充電したバッテリーパックを再度充電しないでください。バッテリーパックが過充電され、寿命を短くします。
- 充電は10℃～35℃(外気温)の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷やしてから充電してください。
- 蓄電能力維持のため、3ヶ月に1度はフル充電を行ってください。



保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

MEMO

[illegible]

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

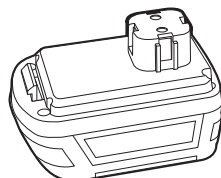
別売品のご紹介

バッテリーパック・充電器について

●本製品をお買い上げの販売店にてお買い求めください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

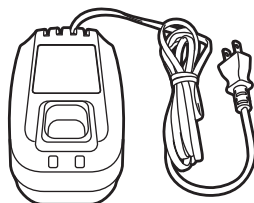
品名	14.4V バッテリーパック
型式	KEC-11
JANコード	4549509 354024
容量	1.5Ah

MULTI BATTERY
SYSTEM **e-cycle**



品名	14.4V 充電器
型式	KEC-12
JANコード	4549509 353829

MULTI BATTERY
SYSTEM **e-cycle**



〈e-cycle シリーズ〉

MULTI BATTERY
SYSTEM **e-cycle**

バッテリーパック・充電器は、
このマークの入った全ての
機種に共通で使用できます。

お買い上げの後に(続き)

保証書

販売証明書が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物ご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	e-cycle 14.4V充電式インパクトドライバー			お買い上げ日	年 月 日
型式	KEC-01	JANコード	4549509 353768	保証期間	お買い上げ日より6ヶ月
販売店	販売証明書を添付してください。				

販売元：株式会社カインズ

保証規定

1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報保護を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

■販売元 株式会社 カインズ
【総合お問い合わせ先】 0120-87-7111
MADE IN CHINA



【使用方法のお問い合わせ窓口】 0120-144-272

受付時間 AM9:00~PM5:00(土日祭日および弊社の休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。